

令和7年度 西浜中学校 学校運営計画書(スクールプラン)

校長名 溝渕 俊二

作成日 令和7年4月10日

和歌山市学校教育指針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の推進
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子どもの安全確保の徹底
- 地域と共にある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 子供の学力を定着させてほしい
- 生きる力を育ててほしい
- 落ち着いた学校を維持してほしい
- 地域に誇りをもってほしい
- 通学路を整備してほしい

【学 校 教 育 目 標】

創造力に富んだ心豊かでたくましい生徒の育成
自ら学び、ともに生きる

【めざす生徒像】

- ・すすんで学び、考える生徒
自ら課題を求め、よりよく解決する意欲を持ち、互いにみがきあい高めあう
- ・互いに尊重し、協力する生徒
人の心のいたみがわかるなど豊かな感性を養い、協力しあう

前年度の学校評価

- 学校生活が充実している
- 授業改善が進んでいる
- 学校の様子が、保護者・地域にわかるようにしてほしい
- 学校施設・設備の老朽化が課題

生徒の実態

- 真面目に学習に取り組めている
- あいさつができる
- 学校のルール等を守っている
- 家庭学習の定着率が低い
- 生活習慣の確立がやや弱い

重点目標

確かな学力の向上

- ◎基礎・基本の確かな定着
- ◎学び合い、高め合う学習集団の育成
- 主体的に学ぶ姿勢の育成

豊かな心の育成

- ◎道徳・人権教育の充実
- ◎いじめの未然防止、早期発見
- ◎生徒会活動の充実
- 体験的学習の推進

健やかな体の育成

- ◎体力向上の推進
- ◎基本的生活習慣の確立
- 危機回避能力の育成

地域とともにある学校

- ◎共育コミュニティ事業の推進
- ◎家庭・地域との連携充実
- 小学校との連携・協力

具体的な取組

- 学び合いの授業づくりに則った校内研修の実施
- 「和歌山の授業づくり基礎・基本3か条」の徹底
- ICT機器の効果的な活用
- 補充学習の実施
- 朝読・朝学の継続
- 図書館教育の継続
- 通級指導教室の活用
- 家庭学習の定着

- 人権特設授業の実施
- 平和学習の実施
- 道徳教育の充実
- ふるさと学習の実践
- 職場体験学習の実施
- いじめアンケート、教育相談を年間複数回実施
- キッズサポートスクール、情報モラル教室、障害者理解、防犯、いじめなくそうデー
- 生徒会活動の充実
- 文化祭の実施

- 「早寝、早起き、朝ごはん」運動の推進
- 避難訓練、交通安全指導の実施
- がん教育・性教育の実施
- 保健だよりの発行
- 体育大会の実施
- 部活動の推奨

- 学校運営協議会の開催
- 学校HPの充実
- 学校行事等の広報
- 地域事業への参加・協力
- 地域人材の活用
- PTAとの連携・協力
- 学校開放月間の実施
- 小学校との交流の工夫

指標

- 授業がわかりやすい生徒の割合(90%)
- 県学習到達度調査の正答率(平均以上)

- 学校生活が充実している生徒の割合(90%)
- 特設授業や体験活動、学習活動後の感想

- 十分な睡眠やバランスの取れた食事をとっている子どもの割合(90%)
- 体力テスト結果(平均以上)

- 家庭と学校の連絡が十分と思う保護者の割合(80%)
- 学校運営協議会委員評価
- 小中連携を含む地域との交流回数(のべ10回)

◎：特に重点的に取り組むこと